

事業所名 社会福祉法人・四日市福祉会
ブルーミング・コフレ **支援プログラム（放課後等デイサービス）** 作成日：令和7年 2月10日

| | | | | | |
|-----------|--|--|--|-------|-----------------------------|
| 法人（事業所）理念 | ・周囲を大切に思い理解に努める ・自立を支える ・より多くを学び成長する | | | | |
| 支援方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが「ここにいてもいいんだ！」と思える場所をつくる ・個人のペースに応じた成長を見守り、強みを活かしていく ・児童の目線・親の視点から考えていけるように職員も成長していく ・将来に目を向けた支援を行う | | | | |
| 営業時間 | 9 時 | 0 分から | 19 時 | 0 分まで | 送迎 施の有 無 あり なし |
| 支 援 内 容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の体調を理解し、必要に応じて相手に伝えられる方法を身につける。 ・買い物や地域での活動を行うことによって顔見知りをつくり、困った時に助けてもらえる関係をつくる ・手洗い、うがいなどによる感染症の予防を行う。 | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・運動や遊びを通して、身体を動かし、心身の安定、身体を動かす楽しさを身につける ・指先を使った活動・遊びを行うことによって制作することを楽しんだり、道具の使い方を学ぶ | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・遊び、活動、対人関係を通し経験や認識を行うことによって、対応できる方法を見つけていく ・様々な見方があることを知り、相手の思いも受け入れられるよう成長していく | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・個々に応じたコミュニケーションの方法を知り、児童の思うことを理解し、次のステップの伝え方を見つけていく ・あいさつや伝えたいことを自分なりの方法で相手に伝えてみる。その中で失敗したり成功したりして成長していく | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域での活動を通し、社会活動・交流・経験の幅を広げていく ・社会とのかかわりを持つことにより、ルールやマナーを守ることを身につけていく | | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や面談の機会等を設け、保護者の御意向・要望等を聞く機会を設ける ・保護者の働きやすい環境にご協力するため、「延長」支援で対応させてもらう ・安全計画・支援プログラム・各種マニュアルを各保護者に配布、説明を行い、事業所の理解に務める。 | 移行支援 | 将来に目を向けた支援を行い、将来作業所等で移行等ができるよう、実際に作業を行ってみたり、作業に近い課題等を行う。 | | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物、高松海岸掃除、ポスティング等により地域の方とあいさつができる関係づくりを行う。 ・支援につまづいたときは相談支援事業所、学校等と連携を行い、アドバイスをいただき、個人の成長、職員の成長にもつなげていく。 | 職員の質の向上 | 外部研修・法人内研修に参加 障害者虐待防止・権利擁護研修の研修講師として職員も参加。 | | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> ・隔週、土曜日・日曜日に地域でのイベントに参加したり、事業所でのイベント・調理実習・おやつづくりを開催 ・長期休業時の外出（令和6年度・夏休み 三重県総合博物館 恐竜展見学） | | | | |